



報道関係者各位

国産ドローンとAIで海岸漂着ゴミを空撮&検知！ 実証実験及びプレス向け報告会のご案内

2020年7月31日(金)13時30分～ <開催場所>長崎県対馬市・上槻海岸

6つの企業、2つの大学で構成される産学連携プロジェクト「Debris Watchers」(旧:CCSD)は、2019年より衛星・ドローン・地上デバイスによる、海岸への海ごみの漂着状況を診断するシステムの研究・開発を行って参りました。

この度、そのドローン部門(実証実験責任者:株式会社自律制御システム研究所 井上翔介)は、下記のとおり、長崎県対馬市において実施予定の実証実験を関係者・プレス向けに一部公開し、その一部成果報告も行う運びとなりました。参加をご希望の方は、次ページにご案内の方法で、7/29(水)17時までに事前のお申込をいただければと存じます。なおこの催しは、海洋ごみ削減とビジネス創出を目指した「プロジェクト・イッカク」の一環で実施いたします。

記

- **日 程** : 7月31日(金)13:30~14:30 (受付開始13:00)
- **場 所** : 長崎県対馬市厳原町上槻の海岸および公民館(下記地図を参照)
- **目 的** : (1)実証実験の一部公開、(2)研究成果の一部報告
- **対 象** : プレス関係者・プロジェクト関係者
- **当日の流れ** :
 - 13:00~13:30 公民館にて受付いたします。(下記地図を参照)
 - 13:30~13:55 本プロジェクトの概要、およびこれまでの研究成果の一部報告を行います。質疑応答にも対応いたします。
 - 14:05~14:30 チーム構成員である長崎大学の研究を参考に選定した上槻海岸にて、ドローンのデモ飛行を公開いたします。実際はドローンによる撮像(担当:株式会社自動制御システム研究所、株式会社ドローンクリエイト)から画像データのAI解析(担当:株式会社Ridge-i)までをご覧いただきたいのですが、解析時間の関係上、デモ飛行のみの公開とさせていただきます。ご了承ください。
- **留意点** :
 - (1)小雨決行です。当日の天候について降雨予報が出ている場合、前日7月30日17時と当日7月31日6時の2段階で実施を判断いたします。
 - (2)新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら実施いたしますので、ご参加いただける御人数をひとつの組織より2名までに制限させていただきます。受付時に検温・手指消毒を行います。なお状況次第では、規模の縮小及び公開中止を判断する可能性もごございます。予めご了承ください。
 - (3)上槻港周辺にて駐車場のご案内いたします。近隣の方のご迷惑とならないようご協力をお願い申し上げます。なお公民館にインターネット環境はございません。

以上

この催しは日本財団、一般社団法人日本先端科学技術教育人材研究開発機構(JASTO)、株式会社リバナスが共同実施する「プロジェクト・イッカク」の一環で実施するものです。本プロジェクトは、海洋ごみ削減とビジネス創出を同時に実現する事業モデル構築を目指し、ベンチャー企業を中心とした超異分野チームを組成して推進しています。



▼お申し込み方法

申込締切	2020年7月29日(水) 17時00分
申込先	下記のメールアドレスに、申込項目を明記の上、お送りください tsukagoshi@dronefund.vc (DRONE FUND 塚越悠太) t-sato@sfk-nga.co.jp (長崎大学 佐藤知之)
申込項目 (全て必須)	(1) ご所属 (2) 参加予定者氏名(全員分) (3) 代表者のメールアドレス及びお電話番号

▼会場一覧



＜お問い合わせ先＞
代表者 井上翔介 / 担当者 塚越悠太
当日連絡先：070-7536-9968 (塚越)
メールアドレス：tsukagoshi@dronefund.vc (塚越)
Debris Watchers ウェブサイト：<https://coastal-cleanup-satellite-drone.com/>